

旧稲取幼稚園利活用案一覧

No.	応募日	利活用を想定する部屋・階数	利活用案の概要
1	5月10日	1階職員室	職員室を地域おこし協力隊の事務所として使いたい。 現在6名の協力隊がおり、今後も増える予定である。協力隊の意見交換や相談などは月1回のミーティングで行っているものの、普段から気軽に協力隊同士が話をしながら事業を進めていく場は必要だと感じている。 以前より適した場所がないか探していたが、今回見学した時に広さ的にも場所的にも理想通りであった。 常に全員が常駐というわけではないが、誰かしらがいる状況の中で管理や掃除なども可能と考える。また、年度中に幼稚園利活用の協力隊を募集する案も聞いているので、それも含めて利用させてほしい。 職員室は他の場所とは隔離されているので、他事業を行う計画の際にも邪魔にはならないと考える。 (改修や備品購入について) インターネット回線の整備(元々あったので契約のみ) 机、イス など(現状あるものがあれば不要)
2	5月10日	2階遊戯室	つげもの石deカーリングは東伊豆町発祥のニュースポーツです。商標登録もしてあります。今後このスポーツを町独自の体験型観光資源にしていきたいと考えています。 その為町民が気軽に常設で楽しめる様に、遊戯室には非シートを履きカーリングが出来る様にさせて欲しいと思います。 必要な備品は的となるビニールシートです。シートは使用時に貼りスタート位置にビニールテープを貼らせていたただけです。是非ご検討をお願いします。
3	5月11日	建物の実際の大きさが分からないので想定ができないが、活用方法によっては全体を利用できると思う。	当町にはスポーツジムが無い。 いきいきセンターや役場に多少のマシンが置いてあるが、老人以外の仕事を持った世代が喜んで利用できる施設にはなっていない。 そこで、旧幼稚園の建物内をスポーツジムとして利用する事を提案します。 男性が好むマシンと、女性が楽しめるものは違いがあるので、筋力強化タイプと、カーブスにあるようなサーキットトレーニング的な簡易なマシンを置き、現役世代にとっても利用しやすい施設にしたい。 マシンの数は最初からドカンと大量に置かず、利用状況やニーズに合わせて増やしていくことでインシャルコストを軽減する。 何も置かないクッション性の高いフロアスペースも設け、ストレッチ、ヨガ教室の開催に利用する。 また、敷地内には(株)稲取温泉観光所有の源泉があるので、シトレニング後に汗を流せる入浴施設、休憩室を設けてできれば更に利用者獲得に貢献できると思う。 アト会館のような離れた場所でもプールの利用者はいたし、当時、もっと便利な場所があれば行きたいのに…という声を聞いた。 また、今、町内に在住で運動したい人はクロスカントリーコースを走ったり歩いたりする他は、赤沢のDHCのジム、河津町の河川敷や伊東市の松川湖畔を走る等している。 便利な場所にジムができれば、町外へわざわざ足を運んでいる人が活用してくれる可能性が高いと思う。 期待される効果としては、やはり健康意識が高まり、ひいては町の医療費の負担が下がる事につながるありがたいなと思う。 また、観光客も利用可能とし、利用料金を町内町外で差別化してはどうか。
4	5月11日	建物、グラウンド	東伊豆町初のペットと過ごせる施設 ペット需要が高まっている今、伊東や伊豆高原から下の地域にはペットと過ごせる施設が限られている。飼い主にとってはペットも家族の一員のため、一緒に旅行をしたい、色々な観光地に遊びに行きたいという思いがあるが、ペット同伴だと制限されてしまう事が多い。そのためペット連れでも気軽に楽しめる施設がこの東伊豆町にあれば、施設を目的としての観光客も増加すると考えられる。 施設としては今ある建物を極力再利用。ただ大型のドッグランを併設するために、グラウンドに柵や芝などの設置、定洗い場、水飲み場が必要。雨天でも遊べるよう室内ドッグランも併設する場合は室内にも柵やトイレの設置が必要。フオスポット(東伊豆町をアピール出来る背景)の設置。 ドッググッズやドッグフードの販売 東伊豆町のアンテナショップの併設(お土産や地域の特産物の販売、飲食の販売も含む) 施設の管理・清掃などは65歳以上の東伊豆町在住の方や学生ボランティア、学校の職業体験などの活用。地域雇用や地域の方が集まれる施設として運営出来ればと考える。
5	5月11日	2階 保育室3部屋	(利活用案の概要) 東伊豆町で使用されていた民具や漁具、生活用品等を旧稲取幼稚園に保管している。今では使用されていない物も多くあるため、当町の農業や漁業を支えてきた道具を見てもらい、使い方や今の道具との違いを知ってもらうことで、産業の歴史の後世への継承を目的とする。 また、指定文化財関連の展示に触れ、現在まで守り伝えられてきた文化財を後世へ継承し、保護保存や活用を図ることができる。 (期待される効果) 昔の民具や漁具等を常設展示し、東伊豆町の農業や漁業等のような道具が使われ、産業発展の下支えを担ってきた子供たちを知ってもらうことにより、郷土愛の醸成につながる。 また、指定文化財関連の展示に触れ、現在まで守り伝えられてきた文化財を後世へ継承し、保護保存や活用を図ることができる。 (建物改修や備品購入の必要性の有無) 特になし
6	5月11日	グラウンドを含めた施設全体	旧稲取幼稚園利用によるIT人材育成、町内起業家創出、観光従事者育成を目的とした総合訓練校の設立 ■人材育成内容 ①ITエンジニア(半年～1年) ②スタートアップ経営者(半年～1年) ③観光飲食スタッフ(調理士・能職人・スタッフ)(半年～1年) ■若年者の町外流出の抑止 ・町外の大学、専門学校に進学せずとも、訓練校で技術を身に付け、町内外に就職できる。 ■町民の子どもの教育費を抑制できる。 ・高額な費用がかかる大学、専門学校に入学させなくても、訓練校で技術を身に付け就職が可能となる。 *短期就労プログラムを用意する。(半年～1年の訓練) ■町民の人口と就労人口の増加を実現。 ・入学者を全国から募集し、人口増加が実現できる。 ■地域の活性化に貢献できる。 ・スタートアップ経営者(町内起業家)を育成し、町内に新会社を設立し、雇用の場を創出可能とする。 ■建物の改修など ・教室をそのまま利用できれば、多額の費用をかけずに事業開始が可能です。
7	5月12日	部屋はすべて使用。	①部屋ごと町内業者向けに貸し出し。用途は基本的に自由だが、倉庫としての活用や魚、果物、温泉の湯の華などを乾燥させる部屋として使用することが可能。理由は通気性がいいから。初期投資もほぼいらぬ。町内業者の商品開発の手助けになる。施設の維持管理にかかる金額さえ徴収できれば問題ないと思う。 ②上記の①はたとえ不評でも軌道修正が可能な堅実な案。何か革新的なことをやりたければ、どうしても力のある業者の手助けが必要。東伊豆町は旅館の経営者が多いので、宿泊施設用に募集をかければやってくれる業者があるかもしれない。

No.	応募日	利活用を想定する部屋・階数	利活用案の概要
8	5月14日	全体	<p>(目的) 映画やテレビなどのロケーション撮影の基地（ベース）として整備する。 40人程度収容の宿泊設備とスタッフルーム（会議室）、機材倉庫などを併設した施設となる。</p> <p>(概要) 伊豆半島は、映画やドラマに適するさまざまなロケーションを有する。 首都圏からの交通の便も比較的良好のため撮影はしばしば行われている。 しかしながらそれらの多くは日帰りや、1、2泊程度の撮影分量で終わっている。 本来ならば伊豆にもっと長く滞在して製作されるべき作品が少なからずあるはず。 にもかかわらず、なぜサッと来てサッと帰ってしまうのか？ 最大の理由は撮影隊が泊まることのできる宿泊施設が「温泉旅館」しかないからだ。 撮影隊は朝も早く、場合によっては深夜にも撮影をする。 この動きになかなか温泉旅館では対応が利かない。 もちろんコスト面でも全員を温泉旅館に泊めていたら予算がいくらあっても足りない。 作品規模にもよるが、スタッフと役者を合わせると40人～100人からの数になるからだ。 この人数の団体の滞在を全部このベースで収めるのは不可能なので、 近隣諸施設と連携して分散滞在の方向で考えてもらうことにはなるだろう。 (むろん役者たちはこのベースに滞在というわけにはいかないが) 稲取は、伊東方面や中伊豆方面、河津・下田・西伊豆方面のどこへでも1時間内外でたどり着ける立地。 ここをベースにできれば、多くのテレビ局や製作会社がより伊豆でのロケを実施しやすくなり、 ひいてはいつもどこかでロケ撮影が行われている・・・なんだか賑やかな町になるのではないかと考える。</p> <p>(撮影隊が入っていないときの稼働について) 伊豆は思いの外にサイクリストが多い。 135号線を走っていると、よくまあこんなに起伏の激しい道を自転車で・・・と思うのだが、 彼らはそこが楽しいのだろうか。 休憩していたサイクリストに興味本位で聞いてみたところ、なんと相模原や茅ヶ崎から来たという。 そして人によっては日帰りする、人によってはどこかに1泊して帰る、などいろいろだったが、 自転車でツーリングしている人たち用のベースとなる施設が伊豆の東海岸沿いにあったら嬉しいのだが、 というのは口々に言っていた。 ロケ隊にもサイクリストにも重要なベースのある町＝東伊豆という打ち出し方は 意義があるし、話題性もあるのではないだろうか。 また、今後まちとしても様々な交流人口増加の施策をとっていくと思うが、 その際の来訪者のベースキャンプ的な存在としてこの施設が活用されたら、とも考える。</p> <p>(期待される効果) ひとつには数十人規模の団体が長期滞在することの経済効果。 役者はもとより、ベースに収容しきれないスタッフは既存の宿泊施設に振り分けられる。 撮影隊の食事・給食はケータリングや弁当対応をわけでこれに類する業者の対応も不可欠。 程度の大小はあれども市中の商業・飲食施設にも波及効果はむろんあるだろう。 もうひとつには活気があっていつもなんだかわいわいしている感じが醸される、まちが元気になる。</p> <p>(建物改修、必要備品について) 幼稚園を宿泊も可能な施設に改修するので費用は少なからずかかる。 いわんや必要な備品や資材もしかりである。 しかしながら世間の耳目を引くには「ニュース」になることが必要。 ニュースは「事件」的要素が必要なので、「ロケ隊カモン」「自転車野郎よってらっしゃい」は ある種の事件的要素＝ニュース足り得る。 実際問題、たぶん相当な話題になると思う、少なくとも映画界やテレビ業界では。 一点。 ロケ隊は多くのロケ車両を伴う。 車種はマイクロバス、機材トラック（3t～4tが主）、1ボックス貨物車、人乗り乗用車各種などで、 撮影隊の規模にもよるがその数は10台～50台。 旧稲取幼稚園ベースにはおおよそ10台程度は駐車することになる。 機材搬出入のことを考えると舗装されている方がよりベターではある。 これもますます費用のかかる話ではあるが。</p>
9	5月15日	平面図1F全て	<p>近い将来起こるとも言われている「南海トラフ地震」に備えるため（自助）、この地に防災予防拠点としての展示室を設置することを提案します。 なお、提案に幅を持たせ、防災、子育てにつなげていく事により、家庭に浸透する事を望むものです。</p> <p>①部屋（被災前の展示室） 例 家具や電気製品、壁掛け等に転倒、落下防止対策を施し、可視化できるよう配置する。</p> <p>②部屋（被災後の展示室） 例 仮設生活や自宅での生活模様を展示。 配給水の使い方（ペットボトル、20Lポリの使い方） 簡易的な照明、コンロ、ペット（ダンボール）等</p> <p>③部屋（ケガ人に対する応急手当の仕方） 例 骨折時の布を使用した手当方法 人を乗せる、毛布等を使った移動タンカ 等</p> <p>④部屋（①②の防災グッズの紹介） ・この部屋には被災後の水、食物の人/日当たりの必要量と非常食の紹介 ・転倒防止アイテムの紹介 ※これらの関係企業を公募するのも良いかも。</p> <p>グランド使用 ・仮設トイレ、仮設テントの設置を防災訓練時に行う。又、夏には子供たちに参加してもらい、テントの設営、サバイバル食事の提供をする。</p> <p>事務所 各家庭における防災意識のある方に、各々の事例を写真にて提供してもらいボード貼付にて紹介する。</p>

No.	応募日	利活用を想定する部屋・階数	利活用案の概要
10	5月15日	1・2階教室・旧職員室・遊戯室、園庭	旧職員室・遊戯室 防災対策本部代替施設 ※地震・津波発災を想定 1教室・園庭 駿東伊豆消防署東伊豆署被災時（機能不能時）の活動拠点 ※協定R3.1.20 1・2階教室 防災用備品等保管場所 支援物資の受入、保管場所 ※現行 役場立体駐車場 地震・津波発災を想定 湿気、温度等の安定している施設として 園庭 防災用備品用備蓄倉庫（新設） ※防災用備品備蓄、支援物資の受入、保管 建屋内に車両を入れて構込、積降作業のできる規模
11	5月16日	1階保育室	【内容】 現在、地域包括支援センター主催で行っている「共に」「生きる」カフェ ニューサマーカフェを開催する。子供から高齢者までの多くの世代が参加できる「共生型」の居場所とする（そのためには、現行の平日日中から土日の日中にするなど開催時間の変更が必要と考える）。 【期待される効果】 ・高齢者にとっては子供との交流を通じ生きがいの発見や閉じこもり予防、認知症予防につながる。 ・子供にとっては情操教育の醸成、昔遊びや地域の伝統を学ぶ機会につながる。 ・例えば郷土料理を作る機会などを設けるなど地域の伝統を若い世代に伝承するといった効果が期待できる。 【改修するもの】 ・大人が使いやすい備品（長テーブル、椅子、食器等） ・トイレ（大人や高齢者が使いやすいものになっているか） ・駐車スペースの確保 ・菜園等があれば多世代で土いじりができるのではないかな？
12	5月15日	2部屋程度・2階	「町内小中学校の不登校児童生徒の受入教室の設置」 現在、小学校及び中学校の児童生徒の中で、不登校の児童生徒が小学校で 名、中学校で 名の状況にある。そのような中、不登校児童生徒に対して各学校においても保健室への上登校やオンライン授業等、先生方の子ども達に寄り添い、学業の遅れはあるもののある程度子ども達と関係が繋がっている状況である。 今回の提案は、町問題行動対策協議会の委員から出た意見も踏まえ、不登校の子ども達の受入教室を設置し、同じような境遇の子ども達が寄り添い、学校に行かなくてもその場所や空間を共有することで心や気持ちも和らぎ、それがきっかけで学校に登校する効果も期待できるように思う。教室の開放は毎日ではなくても週3回程度とし、教員OBや社会福祉士等の資格があるような方に在中してもらい、リラックスした空間で勉強したり園庭で軽い運動をし、不登校の子ども達の持ち寄り場として設置を提案する。 建物改修や備品購入については、Wi-Fi環境の整備 ※学校とのオンライン授業もその場所で出来、コミュニケーションを図ることが出来る。
13	5月18日	全室	簡易宿泊施設
14	5月20日	幼稚園預かり保育、小学校学童、老人会の異年齢の交流ができる場所。その他、子供が遊べる場所としての開放。	今後熱川に統合するとしたら稲取に預かり保育、学童がある事は稲取の親としてはとても助かります。少子化対策、東伊豆町のために思い切りな対策は必要だと思います！
15	5月20日	園庭、一階のトイレ、一階の部屋	雨の日や、休みの日などに遊べるところがないので、子ども達が安全に楽しめる場所になると思います。
16	5月20日	以下の提案項目に応じた全体的な「ふるさと交流館」的な施設としての運用を考えました。	以下に何点か考えましたのでご一考いただければと思います。 ・施設全体を複合商業施設として活用。 ・その一角にふるさと納税の返礼品を中心としたリアル商店兼流通センターを設置。 ・ふるさと納税返礼品として出品するための商品開発や調理製造ができるシェアキッチン。（保健所の検査規定をパスできる場所・真空機や急速冷凍機常設） ・稲取温泉旅館協同組合や東伊豆町観光協会の事務局を移転させ、文化財などの展示をおこなう。 ・園庭も公園にするなどしてベンチやテーブルを設置し、観光客や地域住民が気軽に立ち寄れるコミュニティースペースに。
17	5月22日	①まんが図書館・おもちゃ図書館・・・教室 ②郷土芸能の練習場所・・・遊戯室	①漫画を借りて読んだり、おもちゃを使って遊べるところ。貸し出しは、しないほうが良いかと思います。あくまでも敷地内で読んだり遊んだりする場所。子供たちが雨でも集まれる場所の提供を目的とする。 ②お祭りの太鼓や馬鹿囃子、どん太鼓、盆踊りなどを練習する場所 音を思いっきり出して練習する場所が少なくなっている。苦情が来て練習場所に困っていることを解消する場所。 ①子供たちに日本の文化である漫画に触れてもらう。漫画やおもちゃを買えない子にそこで楽しんでもらう。 ②伝統芸能の継承をする場所にする。少子高齢化の影響で教える人も教わる人も少なくなり、引き継げなくなっている。行事が縮小で披露する場がなくなっている。
18	5月23日	-	小さな場所でも良いのでミニ図書館をお願いします。
19	5月25日	-	児童館のような施設。 学校帰りに子供が寄れるような。 仕事を引退された方が、ボランティアのような感じで勉強等を教えてくれたらありがたいです。 入館カードを使用し、入館したら親にメールが届くようにしてくれたら助かると思います。 役場一階や、体育館横にあったミニミニ図書館もなくなってしまったので、とりあえず、ミニミニ図書館だけでも。

No.	応募日	利活用を想定する部屋・階数	利活用案の概要
20	5月26日	—	<p>「文化 継承 スペース」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雛の 吊るし 飾り の作り 手教育 を定期的 に 行う。 ・馬鹿 ばやし や芸妓踊り などの 伝統 芸能 レクチャー <p>「リスケリング センター」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材 教育 を目的 とした 研修 センター <p>「駐車 スペースとしての 活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日帰り 客の街歩きを 促す ための 駐車 スペース <p>「ワーケーション スペース」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民泊 併用 型のワーケーション スペース <p>「各団体の 事務所 移転」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協、農協、観光 協会、商工会、旅館組合 等々、街づくり を担う 各団体の円滑な コミュニケーション を図る ことを 目的とした 事務所 の集中化
21	5月26日	1F全フロア	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設、設備など 体験などができるプログラムなどがある場所 ・観光ガイドなどが入る事務所および観光ガイド受付 ・駐車場などを整備 <p><期待される効果> 観光面において魅力度アップ。 着地型商品を充実させる。 バーベキュースペースなど</p>
22	5月26日	1F全フロア	<ul style="list-style-type: none"> ・東伊豆町観光協会と稲取温泉旅館組合の事務所を移設する。 ・会議室の利活用 Wifiを整備して会議かシェアオフィスの活用。 ・雛の製作、刺繍教室 作り手も募集する。 ・企業への売却
23	5月26日	複合的利用	<p>どんつく御神体展示場／旅館組合事務所等移転</p> <p>河津町踊り子温泉会館の借地権が令和7年頃に切れると聞いた。おそらく改修や移転はしないと思われるので温泉を引くことが可能であれば、日帰り温泉サウナ施設、食事処、ライブラリーなどを併設する。</p> <p>また、2F部分は非常災害時に使えるようにし、避難場所にしたり、平常時は年配者と子どもの触れ合えるよう、憩いの場としての活用を促す。（ライブラリーや読み聞かせ、吊るし飾り作り方教室などのカルチャースクール）</p> <p>また、町民の方のギャラリーや発表会など。カルチャースクールなどの場所提供。（体操教室、ダンス、ヨガなど）</p> <p>幼児の一時預かり、学童保育などにも利用し、年配者との交流も含めた施設があれば良いと思う。</p>
24	5月28日	建物全館の利活用を提案	<p>1階 INATORI BASE CLINIC この稲取ベースクリニック構想は地域密着型医療の集約を元に、地域医療の沈下の歯止めと、専門軽医療の集合体（INATORIBASE CLINIC）構築を提案するものです。 例えば：眼科、皮膚科、歯科、内科、婦人科、初期総合診療、整形外科etc</p> <p>2階 INATORI BASE 1～7 地域開発組織を構築しリタイアワーカーのボランティア集合体構想。 例えば： ① 建築、内装計画 ② 事業計画（新規、再構築） ③ 会計・税務アドバイス申告etc ④ 学童保育・幼児教育英会話etc ⑤ お茶、お花、絵画、裁縫、着付、化粧、折り紙（日替わり） ⑥ 料理：和食、洋食etc ⑦ 調剤薬局</p> <p>この様に多くの専門職業者（リタイアワーカー）による知識伝による高齢者のさらなる生き甲斐探求からみえる地域総合活性化計画の一助と考える。 特に地域医療の衛星計画推進は、若いドクターの独立助成などの足掛かりとなり、総合病院との提携を視野に従来までの個別クリニック展開を集約し、固定経費（人件費、光熱費、家賃）の削減。 本件町施設の利活用条件は、家賃無し、水道光熱費無しなどを基本とし、本計画により町民全体の地域医療、生活活性化から見える住み易い町アピールでの若い世代に響く生活負担から見てくる、幼児人口の減少に歯止めをする事である。 建物改修については、基本的床、壁、天井の仕様が通常利用が可能を条件とし、照明についても基本照度あれば問題ない。 但し、Wifiおよび光通信等は各戸に1個基本設置とする。 備品購入については、各々業種において各自調達対応とする。 可能であれば、2階へのELV設置は望ましいが、初期段階での設置は時期尚早かもしれず、利用状況を鑑みての判断とするが、予算計上は当初の投資額に算入することも考慮。 事務局および管理室においてコピーなどは集約設置し従前幼稚園備品で賅えるものは再利用で計画。 従前園庭は遊具は撤去し、近隣公園等へ移設が望ましい。 空地（園庭）においては来訪者駐車場と開催者駐車場として利用する。 いずれにせよ、広く地域の発展貢献が趣旨であることから、現状をどの程度意識変革が可能かにかかる大きな問題である。</p>
25	5月29日	1階温泉施設 2階休憩所	河津踊り子温泉会館のような施設 近くに温泉があるのに年配の人の遊ぶ場所がないから提案します。
26	5月29日	1階	庁内に銭湯が1つも無くなりましたので温泉施設を作ってもらいたい。 踊り子温泉会館のようなもの。
27	5月29日	1階2階全て	地震・津波等を勘案し、白田の福祉センターの移転を考えて頂きたい。 【期待される効果】 ・安心、安全。 【建物改修や備品購入の必要性の有無】 ・増設、改修は必要と思われる。
28	5月29日	1階	稲取にお風呂が無いので温泉施設を作ってほしいです。
29	5月29日	—	温泉場なのに一般の人が入れる温泉施設がないので1日ゆっくり出来る施設と食事が出来ると幸せです。 ・1階は温泉施設を色々設置していただく。 ・2階は和食店とかすし店の誘致をする。

No.	応募日	利活用を想定する部屋・階数	利活用案の概要
30	6月1日	①遊戯室、調理室を利用して、乳幼児、小学生向けの教室やワークショップ ②園庭開放 ③高齢者向けのワークショップやレクリエーション	<p>① 親子ふれあい教室 0～3歳児 親子教室3～5歳児 毎週土日どちらかで行うことで、少人数しかいない東伊豆の乳幼児とその保護者が親子関係と子ども同士、親同士知り合い、親睦を深めている。(ふれあい遊び、ベビーマッサージ、ヨガ、リトミック、音楽教室、体操教室など)</p> <p>親子料理教室 5歳～小学低学年 料理やお菓子作り教室 稲取高校には被服食物部やボランティア部もあり、巻き込んで、乳幼児から小中高生、大人まで繋がれる環境をもっとアイデアをねって開催して欲しい。</p> <p>ワークショップ 講師を招いて単発の企画から、継続的なものややって欲しい。</p> <p>幼稚園は幼児に対して建てられた施設、それをそのまま活用するのは幼児にとって何よりの場所、また、園庭遊具も使えるし、砂場はこの辺にはない広さ、雨の日は遊戯室で走り回っても遊べ、買い物へのアクセス良好！施設開放してくれるだけでも使えると思います。施設に余っている調理室、楽器や運動用具跳び箱などあるなら、それらを活用して子どもに携わる課が主催で、協力体制を整えてできることから始めてほしい。</p> <p>② 平日の放課後～17時まで、土日祝日9時～16時まで子どもの遊べる場所として、提供して欲しい。また、雨の日には室内でフリースペースとして、遊戯室や一階の保育室を何部屋か遊び場として使えたい。その際、常時大人が施設の管理を兼ね合わせていることで、ケガや病気、災害時の対応が出来る。あくまで遊びに来る子供のケガは自己責任の前提です。</p> <p>コロナ禍で人との繋がりが思うようにいかなかった三年間、子どもにとって学ぶべき機会がかなり制限された中で過ごしてきました。 身内ではなく身近な人とのつながりから多くの学びと吸収があると、子育てしている今まさに感じていることです。身近な人が増えていくことが成長させてくれると思います。 東伊豆という場所がコンパクトに密集している地区ではなく、縦長にそれぞれの地区があり、横のつながりの薄いイメージをいっています。東伊豆の人口を増やすためには、子育て世代の移住がカギを握ると思うので、恵まれた遊具が揃う公園はなくとも、あたたかく見守ってくれる人たちが集う場所として子育て世代を支援しながら子どもからお年寄りまでが集える場所として活用して欲しい。</p> <p>③ 高齢者向けのワークショップやレクリエーションでも、簡単な折り紙、昔ながらの遊びなら、子どもたちでも一緒にやってできることがたくさんあります。独居高齢者は人と繋がれる憩いの場所、子どもたちはお年寄りと触れ合う機会として笑い会える、笑いの溢れる場所としての活用を望みます。</p>
31	6月4日	1階	<p>長年、親しまれてきましたバチンコ屋さんが閉店し寂しい声を耳にします。 高齢者の憩いの場として健康マーシャンの推進を考えます。 跡地は買い物しながら足を運べる便に魅力を感じます。</p>
32	6月7日	建物全体	<p>建物全体を使い学童保育や習い事ができない家庭向けに元教員の方による学習の場を設けるのはいかがでしょうか。 各部屋毎に広さに限りがあるので少人数制に制限をし、指導員という枠内で可能な人数の受け入れと夜間は大人向けの学習の場や趣味の場として貸出を少人数での利用がしやすい場として提供をする。</p>
33	6月10日		<p>子供の有志活動などの倉庫として。 またレンタルルーム、有志活動の場、学童。 学童までではなく、少し放課後に活用できる寺子屋のような場所。例1時間100円、三宝さんのような仕組み。</p>
34	6月11日	敷地建物すべて活用	<p>静岡県田方産の杉、桧材を使用した木製遊具にだけを使用したテーマパークをグラウンドに開園。 さらに5歳から小学生を対象とした木工教室と65歳以上を対象としたクラフト教室を実施。宿泊を伴う家族で家具作りを事業化する。</p>
35	6月11日	活動の拠点として利用させて欲しい。 活動内容によって借りる場所は異なります。	<p>NEXT東伊豆として、子ども対象の活動(火おこし体験、キャンプ体験、宿泊体験、プレーパークなど)の拠点として、毎月1回は園舎、園庭を借り、子どものやりたい思いを形に出来る場所として提供して欲しい。</p> <p>倉庫として一階の教材庫、雑庫を借りたい。 保育室をミーティングルームとして借りたい。</p> <p>全体像としては生涯学習センターや町立公民館、交流館など、子どもからお年寄り、町内の団体などが交わる施設となって欲しい。また町内の団体はもちろん、近隣の団体なども施設利用可能とし、社会教育・地域教育の拠点となることを望む。 社会教育主事、社会教育士など社会教育・地域教育の発展と沢山のコミュニティを繋げる役割の人材の配置も共に望む。</p>
36	6月11日	全棟一括	<p>老人施設経営を考えています。つきましては使用する条件をお知らせください。 また温泉を引く場合の費用(当方側の設備を除く)が知りたいです。</p>
37	6月12日	1F	<ul style="list-style-type: none"> 年齢を問わず運動が出来る場所。雨天でも使用可能なジム等 以前小学校にあったミニミニ図書館の開設(年齢と共に熱川に行く事が出来なくなるので)。 <p>是非お願い致します。</p>
38	6月13日	保育室 遊戯室	<p>東伊豆町文化協会は、町の文化の振興や生きがい創出の一旦を担ってきた団体です。また、町民文化祭実行委員会は、文化の発表・交流の機会である町民文化祭をこれまで45回実施、「町民手作りの文化祭」として町内のみならずほかの市町からも高く評価されてきた実績があり、現在第46回町民文化祭に向けて活動を始めております。しかし、どちらの団体も現在拠点を持たず、役場一階や図書館二階をお借りして会議・作業等を行っております。文化協会は、年一回発行の会報だけでなく、記念誌の発刊の計画もあり、会議や作業を行える場所として、また少人数の講座や活動を行える場所として、保育室を利用させていただくことを要望致します。参考資料や作業中の原稿、コピー機をおかせていただくことで作業の効率が格段に上がるかと思います。</p> <p>町民文化祭実行委員会は、過去の資料を置かせていただき、実行委員会の会合や資料・プログラムを作成する際に過去の資料と照らし合わせながら会議・作業を行える場所として、保育室を利用させていただくことを要望致します。</p> <p>また、これまでワクチン接種や健康診断等で思うように練習場所が確保できなかった団体があります。生涯学習センターがない東伊豆町において文化活動を続けている文化協会加盟団体(コース・舞踏等)・町民文化祭参加団体の稽古・発表の場として遊戯室を利用させていただくことを重ねて要望致します。</p> <p>町の文化の工場の一環として、町民文化協会・東伊豆町町民文化祭実行委員会連名で申し込みをさせていただきます。</p>

No.	応募日	利活用を想定する部屋・階数	利活用案の概要
39	6月13日	保育室5部屋 遊戯室	<p>保育室1：公営塾 保育室2：フリースペース 保育室3：地域学習の場 保育室4：コワーキングスペース 保育室5：アーティスト等の宿泊施設 遊戯室(上映会などのイベント利用)</p> <p>“テラス”プロジェクト “テラス”プロジェクトを、 ①空き校舎からまちを見渡し、 ②地域の人々の明るい未来を「照らし」 ③その地域の産業や文化、歴史を改めて「照らし」 ④様々なスキルを持つ人に「Tell us」と聞ける場所 東伊豆を超えて過疎地域全体の明るい光となる プロジェクト。</p> <p>“テラス”プロジェクトの背景 空き家問題、一極集中、郷土文化、過疎化、教育機会の格差、学び直し “テラス”プロジェクトにかかわる人 “テラス”プロジェクトで起こすこと こどもたち+まちを訪れる学生、地域住民、「よそ者」や起業家、観光客 “テラス”プロジェクトでおこなうこと こどもたちの公営塾・フリースペース、地域住民のスキルレクチャー（例 ふるさと学級）、起業支援を兼ねたオフィス利用・アーティストインレジデンス、地域文化や芸術に触れる機会の創出（例 地域の祭りのアーカイブ施設）</p> <p>“テラス”プロジェクトで予想される効果 こどもたちの考える力養成・地域への関心、地域貢献によるシビックプライド醸成、地域でのアントレプレナー発掘・アート作品の観光貢献（例 直島）、世代間での伝統文化継承</p>
40	6月15日	施設全体	<p>芸術・文化が身近にある町作りの拠点 / みなとまちのアートセンター</p> <p>主目的： 町民生活を豊かにするための、アートの多角的な活用</p> <p>アートを活用して町民生活をより豊かに彩るための拠点として、旧稲取幼稚園を活用することを提案いたします。</p> <p>現状では、東伊豆町において、文化という言葉は生涯学習（趣味の習い事）と同義義になっています。この町で生きることより豊かに多様していくため、本物の芸術に触れる機会を拡大し、さらに、少子化により維持の難しくなっている街の伝統を守り、お互いに刺激を受けながらクリエイティブに楽しく生きていくための拠点作り。</p> <p>NPOなど外部団体に運営を委託し、芸術／企業向けの補助支援を積極的に活用して運用することを、想定しています。</p> <p>【アーティスト向けレジデンススペースの提供】 各宿泊施設との協働で、アーティストの滞在制作の受け入れ体制を整える。旧稲取幼稚園施設を、クリエイションや中間発表の場所として提供。町民がアートに触れる機会創出。小規模なワークインプログレス（中間発表）の開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> 温泉地×レジデンススペース（アートセンター） KIAC 城崎国際アートセンター http://kiac.jp/about/ 温泉地×アートイベント BEPPU PROJECT https://www.beppuproject.com/aboutus 廃校を利用した稽古場施設 水天宮ヒット https://www.geizeki.jp/suitengu/ たなか舞台芸術スタジオ http://tanaka-butaiageijutu.jp/ <p>【企業活動の拠点として】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内で事業を起こす小規模事業者向けの事務所の提供 例) Fukuoka Growth Next https://growth-next.com/program 商品開発と人材育成、地域交流の拠点 例) 三条ものづくり学校 https://sanjo-school.net/ 【ロケーション拠点として】 東伊豆フィルム・コミッションの事務局 撮影機材の一時保管などを含む、撮影のサポート拠点 <p>【子供×アート】</p> <ul style="list-style-type: none"> アート活動を中心に、様々な活動に参加し交流できるインクルーシブな居場所作り 子供のための活動をしている町内の団体に、活動拠点となる部屋を提供 ワークショップ等の会場 祭りの踊り、祭囃子などの稽古場 <p>【福祉×アート】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者福祉施設とアーティストの文化交流 https://note.com/crossplay/ <p>【町民の文化活動拠点として】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種練習、創作活動のためのスペース ※時間貸しのスタジオ 美術館やギャラリーとしての機能 <p>他にも色々思いつくことはありますが、ひとまず上記ご提案まで。ご検討よろしくお願いたします。</p>
41	6月15日	全部屋・全階 遊戯室→パフォーマンススペースとして利用 保育室→シェアオフィス・交流スペース・カフェ・ショップとして利用 調理室→カフェの調理場所として利用	<p>アーティストやクリエイターなど複数のアート関係者がシェアして利用する活動拠点・コミュニティスペース（参考例：ID 世田谷ものづくり学校、アーツ千代田3331、芝の家）。</p> <p>遊戯室では施設関係者や劇団SPACによるワークショップやイベントを開催。静岡県「演劇の都」構想の動きとも連携し、静岡・東部地区のパフォーマンスの活動拠点として活用。</p> <p>施設関係者に地元産品のパッケージデザインを依頼し、名産品のリブランディングを行う。さらにリブランディングした名産品をカフェ・ショップ内で販売・提供。</p> <p>高齢者から子どもまで誰でもいつでも気軽に集えるコミュニティスペースも併設することで、アート関係者と地域の方との交流を促進。</p> <p>建物改修・備品購入の必要性あり。</p> <p>期待される効果：ワーケーションや定住・移住促進、新たな観光スポットとして誘客効果、地域内の無縁者減少。</p>

No.	応募日	利活用を想定する部屋・階数	利活用案の概要
42	6月15日	1階	<p>1 温泉入浴施設、それに伴う休憩室 町に温泉に入っていくつろいだり、お友達とお話ができる場所があったらうれしいです。歩いても行けるので。</p> <p>2 高齢者から子どもまで集まって交流ができる場所 そこに行けば誰か居る。1人ぼっちにならない。</p>
43	6月15日	全体利用	<p>飲食や体験教室、半ドア施設（トランポリン・ボルダリング）、テラス利用、セルフ写真館（バーチャル等でも良いので縁日など浴衣とマッチングの良いスペースにする）、カフェ&バー、窓口、ワーケーションスペース、BBQ、遊び場</p> <p>○活用目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の遊び場へ ・地域の子どもの遊び場、地元の産業や文化にふれる場へ。 ・稲取地区に泊まる客の散歩く目的地へ。 <p>○市民へのメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場が増える（雨でも遊べる場所）。 ・アウトドアの気軽化（ハードルを下げ、より本格的なモノは地元業者へ）。 ・クラフトや料理等の教室を行い、文化に触れることで将来町へ戻るキッカケ作りになる。 ・子育てしやすい環境への一歩 <p>○観光客へのメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー層の遊び場（雨でも遊べる場所）。 ・浴衣を着て散歩くことによる温泉街の活性化。 ・チェックイン前後や夕食後の外出目的地（次の日のアクティビティ等の紹介をすることでシャワー効果）。 ・ワーケーション+旅行ができる。 <p>○稲取幼稚園の優位性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立地が良い（駐車スペースや旅館から徒歩圏内であること、スーパーや足湯等が近い）。 ・インフラの充実。 <p>クロスプロジェクトグループの施設「植村直己冒険館」にカフェ&バーのようなアルコールを提供した店のある施設が良いのでは？</p>
44	6月15日	2階遊戯室 1回保育室3部屋	<p>健康増進係の教室旧稲取幼稚園で行う。グラウンドもあるので天気の良い日は室内のみの時とは違う運動も出来るメリットもある。</p> <p>教室を行った後の午後には教室参加者や他の高齢者にも方にも参加していただき、子供たちを交えた世代間交流の日を設けてみてはどうか。</p> <p>現在は月8日役場の大会議室で行っているが床の掃除など準備にも時間が掛かり、会場がバッチングした場合は別会場で行うこともある。</p> <p>参加者は高齢者も多く階段がきつい方もいる教室もあるので壁をパーテーションに改修し1階の3部屋を使えるようにし、大人用のトイレも増やす。</p> <p>6月は金曜日の教室をワクチン接種の関係上旧幼稚園2Fの遊戯室で開催しているがマックスバリュも近いため参加者からは終わった後そのまま買い物に寄って便利という声もある。</p>